

市政に関する意識調査結果活用状況

(令和5年6月末時点)

テーマ (担当課)	集計結果活用状況	
	これまでの活用状況	今後の活用予定
<p>テーマ:福岡市の住みやすさ 担当課:市長室広聴課</p>	<p>住みやすさの調査結果については広報媒体等におけるプロモーション等に活用している。 パンフレット「ふくおかボイス」、調査結果報告書を通じて、結果の公表と周知を行っている。 都市環境等に関する満足度のうち、「新鮮でおいしい食べ物の豊富さ」「就業機会の多さ」「福祉の充実」「犯罪の少なさ」「市民のマナー」については、第9次福岡市基本計画において施策の達成状況を把握していくための「成果指標」として使用している。</p>	<p>住みやすさや都市環境等に関する満足度は、現在の福岡市政の運営状況を評価する基準のひとつであるため、引き続き調査を実施し、年次比較などを行いながら、現状把握を行っていく。</p>
<p>テーマ:博物館 (令和3年度調査テーマ) 担当課:経済観光文化局博物館運営課</p>	<p>博物館は大規模なリニューアルを検討しており、そのリニューアルを効果的に行うために、博物館の認知度や、市民が博物館に期待することを把握する目的でアンケート調査を行った。 調査結果を元に、博物館に必要なリニューアルを検討中である。</p>	<p>引き続き博物館のリニューアルを検討する際の基礎資料として活用していく。</p>
<p>テーマ:福岡・博多の伝統工芸品 (令和3年度調査テーマ) 担当課:経済観光文化局地域産業支援課</p>	<p>市民の伝統工芸品の認知、所有状況や、関心度を把握し、今後の需要の拡大や伝統産業の振興を検討するための参考として、アンケート調査を行った。 調査の結果、若年層の認知度が低いことがわかったので、若年層向けにオンライン講座やトークイベント、ワークショップを開催し、伝統工芸品の認知度向上に繋がった。また、新製品開発の参考資料として活用した。</p>	<p>引き続き、伝統工芸品の振興や新製品開発の基礎資料として活用していく。</p>